



伊賀市議会だより

No.58
2019.8.1



伊賀市体育施設条例の一部改正(令和元年10月1日から)

賛成多数で
可決

前定例会(平成31年3月議会)で、上野運動公園プールを条例から削除することについて、議員発議により「ストップ」がかかりましたが、今議会で再上程されました。

国民体育大会及び市民・地域スポーツの拠点となる施設の整備を進めるため、老朽化の著しい上野運動公園プールを廃止します。また、本年10月1日に予定されている消費税率の引上げに伴い体育施設の使用料等を変更します

質疑(委員会)

問 上野運動公園プール廃止に伴う代替案の進捗状況は。

答 現在、上野東小学校プールの一般開放を準備しており、B&G海洋センターのプール利用と併せて7月1日号の広報いが市で周知します。

伊賀市駐車場条例の一部改正

継続審査

市営駐車場の適正な管理を行うため、主に観光目的で使用される市営駐車場(旧庁舎周辺の5駐車場)について、利用料金を増額します

質疑(委員会)

問 庁内の担当課と協議されたのか。

答 今後、観光戦略課とも協議していきます。

問 周辺の民間駐車場の利用状況はどうか。また、無人駐車管理装置の設置について検討はされているか。

答 全ての民間駐車場の状況は把握できていません。また、無人駐車管理装置については高額な設置費と維持管理費が必要ですので、旧庁舎の活用方法が決まるまでは、現状の維持管理とします。



上野公園第2駐車場

討論(委員会)

継続 観光目的での利用、鉄道の利用促進や周辺の民間駐車場の利用状況など様々な角度から議論をする余地があると思われる。
また、駐車場運営経費削減についても検討の余地があると思われるため継続審査としたい。

伊賀市森林環境譲与税基金条例の制定

全員賛成で
可決

森林環境譲与税を森林整備やその促進に関する施策の財源に充てるため、「伊賀市森林環境譲与税基金」を設置します

質疑(委員会)

問 基金の主な使い道はどのようなものか。

答 森林の環境整備や間伐に関する活用が主なものです。また、里山や竹林の整備、担い手の人材育成などにも使用できます。

問 伊賀市独自の使い方はあるか。

答 コミュニティ林業の分野に関して、大学の先生と相談しながら、森林環境づくりや伊賀市独自の林業の産業化、地域との関係性について検討していきたいと考えています。

伊賀市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正

修正の上
全員賛成で
可決

災害援護資金の貸付けに関して、保証人、貸付利率、償還方法の規定を一部変更します

質 疑(委員会)

問 保証人を立てた場合と立てない場合の違いは。

答 保証人を立てた場合は、無利子とするが、立てない場合は、据置期間経過後は1.5%の利率とします。

問 「保証人を立てなければならない」という表現を柔らかくすることはできないか。

答 返済が滞った場合でも、市は県からの借入金を11年間で償還しなければならない、保証人を立てていただくことで担保とするものです。

討 論(委員会)

反対 大規模災害では保証人を立てることは困難なので、「保証人を立てることができる」などの文言にしてほしい。

議員発議により
一部議案修正!

【修正の概要】

修正前:保証人を「立てなければならない」

修正後:保証人を「立てることができる」

伊賀市介護保険条例の一部改正

全員賛成で
可決

本年10月1日に予定されている消費税率の引き上げにあわせて、市民税非課税世帯の被保険者の介護保険料の軽減を強化します

質 疑(委員会)

問 国が示した保険料基準額に対する割合と条例改正による割合が異なっているのはなぜか。

答 消費税引き上げが10月からなので、今年度は半分だけ保険料の軽減を実施することから、国の示した割合の半分となっています。なお、来年度以降は完全実施する予定です。



令和元年度一般会計補正予算

●教育振興経費 小学校・中学校就学奨励費 9,668,000円を増額計上

経済的理由により就学困難な児童・生徒に対し、学用品費等の支給を国の基準に合わせます

《新入学児童・生徒の学用品費支給額》

【単位：円】

	小学1年生		中学1年生	
	金 額	支給時期	金 額	支給時期
平成30年度	20,470	平成30年7月	23,550	平成30年3月
令和元年度	50,600	令和元年7月	57,400	令和元年7月 ※うち23,550円については H31.3に支給済
令和2年度	50,600	令和2年3月(予定)	57,400	令和2年3月(予定)

審議した議案等と各議員の賛否

6月定例会

○印は賛成、×印は反対。欠は欠席、退は退席。中谷議員は議長のため採決に入っていません。

件名	賛成 反対	議決結果	川上	北森	信田	西口	福村	宮崎	桃井	山下	市川	赤堀	嶋岡	田中	福田	森川	生中	上田	近森	百上	北出	空森	岩田	安本	中岡
			善幸	徹	利樹	和成	教親	栄樹	弘子	典子	岳人	久美	壯吉	覚	香織	徹	正嗣	宗久	正利	真奈	忠良	栄幸	佐俊	美栄子	久徳
伊賀市文化会館の設置及び管理に関する条例等の一部改正	21:1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
伊賀市ゆめぼりすセンターの設置及び管理に関する条例の一部改正	21:1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
伊賀市体育施設条例の一部改正	21:1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
伊賀市駐車場条例の一部改正【継続審査とすること】	22:0	継続	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
伊賀市国民健康保険診療所条例等の一部改正	21:1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
伊賀市教育研究センター設置条例の一部改正	21:1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
伊賀焼伝統産業会館条例等の一部改正	21:1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
だんじり会館条例の一部改正	21:1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
赤井家住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正	21:1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
岩倉峡公園キャンプ場条例及び阿山ふるさとの森公園条例の一部改正	21:1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
青山ハーモニー・フォレストの設置及び管理に関する条例の一部改正	21:1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
伊賀市農業集落排水処理施設等の管理に関する条例等の一部改正	21:1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
伊賀市水道事業給水条例の一部改正	21:1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
伊賀市手数料条例の一部改正	21:1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
伊賀市建築基準法等関係手数料条例の一部改正	21:0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退

全員賛成で可決(承認を含む)した議案

田中議員は※印の採決には欠席のため入っていません。

市長 提出議案	●令和元年度伊賀市一般会計補正予算(第3号)※	●令和元年度伊賀市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)※
	●令和元年度伊賀市サービスエリア特別会計補正予算(第1号)※	●令和元年度伊賀市病院事業会計補正予算(第1号)※
	●令和元年度伊賀市水道事業会計補正予算(第1号)※	●令和元年度伊賀市下水道事業会計補正予算(第1号)※
	●令和元年度伊賀市大山田財産区特別会計補正予算(第1号)※	●伊賀市森林環境譲与税基金条例の制定※
	●委員会の委員等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正※	●伊賀市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正※
	●伊賀市火葬場設置条例の一部改正※	●伊賀市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正※
	●伊賀市介護保険条例の一部改正※	●伊賀市火災予防条例の一部改正※
	●新市建設計画の変更※	●伊賀市文化振興ビジョンの策定※
	●専決処分の承認(令和元年度伊賀市国民健康保険事業特別会計補正予算第1号)	
	●専決処分の承認(令和元年度伊賀市住宅新築資金等貸付特別会計補正予算第1号)	
議員 提出議案	●議案第75号伊賀市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正に対する修正※	

議員永年勤続表彰授与

6月11日に開催された第95回全国市議会議長会定期総会及び4月11日に開催された第102回東海市議会議長会定期総会において、5名の議員が永年勤続表彰を授与されました。

議員永年勤続20年特別表彰

議員永年勤続15年表彰

議員永年勤続10年表彰

同 上

同 上

岩田佐俊議員

北出忠良議員

生中正嗣議員

上田宗久議員

百上真奈議員



山下 典子 議員

質問項目

- 教育行政
- 通学・通園の安全確保
- 地域のイベントの存続
- 地域公共交通網形成計画



問 通学・通園の安全対策は

5月8日、大津市で散歩中の保育園児が交通事故に巻き込まれ死亡するという痛ましい事故が起きました。伊賀市ではどのような対策をしますか。

答 早急に取り組みます

市内の全保育所等に散歩コースを再度緊急に確認するよう指示し、気になる箇所を記した散歩コースの提出を求めています。気になる箇所の改善に向け、関係機関と協力し、早急に取り組みます。小学校の通学路では、関係機関が合同で毎年夏休みに通学路を点検しており、昨年は34か所の改善を行いました。

問 地域のイベントを資金面で支える新たな補助金は

余野公園つつじ祭り等地域のイベントを資金面で支えた地区振興補助金が来年少3月末で廃止されます。これらは来場者数も多く、地域のコミュニティです。新たな補助金を設けることはできませんか。

答 検討します

全ての事業は無理ですが、これまでの効果等を検証し、既存の補助金の活用等を含め検討します。



QRコード▶

市川 岳人 議員

質問項目

- 伊賀市の未来のために今考えるべきこと、やるべきことは



問 伊賀市の未来のために今考えるべきこと、やるべきことは

令和の時代を迎え、市長の考える優先順位の高い伊賀市の課題は何ですか。また伊賀市営業本部の取り組みとこれからの展開を伺います。

答 しっかりとした計画を立て実行していくことが大事です

平成から令和まで続いている大きな課題は、人口減少・少子高齢化という日本全国共通の課題であり、みんなが力を合わせることが大事です。行政だけではなく市民代表の議会議員と一緒に、早く計画をまとめて実行していく責任が行政と議会の

お互いにあります。そういった責任に対する仕組みを整えていきます。

伊賀市営業本部は、平成30年度は市関連のイベント・PR情報を庁内で共有し、縦割りではなく横のつながりを強化しながら、事業者等とともに市内、首都圏、関西圏等でPRを行いました。今年度はこれまでの多くの反省点を踏まえ、それを修正したうえで取り組みを進めていきます。



QRコード▶

北出 忠良 議員

質問項目

- 農作業における安全対策
- 介護や福祉の現状と今後の取り組み
- 民間委託における窓口業務の現状



問 農作業における安全対策は

平成31年春の農作業安全確認運動の周知方法は。また農作業安全推進協議会等の設置の考えは。

答 市ホームページで農作業事故や熱中症に関する注意喚起をしています

今後は適時、広報や行政チャンネルにおいても同様に注意喚起していきます。また、農作業安全推進協議会については県に事務局を置き活動していますが、市町においては独自の組織はなく、伊賀市では農業改良普及センターやJAの担当が各地域に出向き技術講習や研修を実施しています。当面は現在の取組みを強化し、農作業

安全推進協議会設置については他市の状況を見ながら検討していきます。

問 介護における人材不足の認識と対応は

答 人材の確保については全国的な課題と認識しています

市では、資格取得のための研修や講座受講の案内など人材確保に向けた取り組みを行っています。また、今後就職フェアへの出展を検討していきます。



QRコード▶

一般質問

田中
覚
議員

質問項目

- 令和時代の市政運営



問 伊賀市の収入予測は大丈夫ですか

NHKのアンケートでは、半数以上の方が景気回復を感じていません。今春から生活物資は値上がり、同時に景気動向指数は3月分、4月分とも悪化、10月に消費税増税が待ち受けます。

市は法人市民税が伸びて税収が増えると言いますが、歳入見込みを見直すべきではありませんか。

答 市民サービスを低下させないようにします

現時点では順調に推移していますが、場合によっては財政調整基金などを活用します。

問 来年度からの人件費増への対応は

同一労働同一賃金の制度が導入されますので、人件費が全体に占める割合が増えます。そうすれば、政策的課題に先行投資していく予算が割かれるのではありませんか。

答 現在、勤務条件等具体的な検討と例規の整備を進めています

同一労働同一賃金の範囲を指定管理や委託業務に対しても積極的に進めることは考えていません。

QRコード▶



安本
美栄子
議員

質問項目

- 「文学のまち伊賀市」をめざして
- 地方創生事業は何を残したか
- 公共施設の包括管理の必要性は



問 「岸宏子文学」振興の今後は

平成27年、故岸宏子さんの遺産の寄贈を受け、「岸宏子文学振興基金」を設置しましたが、その後①顕彰事業、旧宅の利用や有効な基金の活用方法について ②市民有志により設立された「伊賀文学振興会」に対して、その位置付けや行政支援について今後の方針をお示し下さい。

答 関係団体と協議し進めていきます

市民とのワークショップでは、旧宅を文学館として活動の拠点とする声や基金の有効活用、運営に携わる人材、組織についての意見が出されました。ハード整備しても継

続活動ができるのかといった課題もあり、継続的な団体活動を支える人材の育成等、ソフト面での醸成が大切です。市民団体との関係は整理できていませんが、「伊賀文学振興会」には、文学振興の中心的役割を担っていただく必要があり、今後、お互いに協議協力して事業を展開できるようきちんと位置付けていきたいと思っております。

QRコード▶



岩田
佐俊
議員

質問項目

- 教育行政
- 交通政策
- 鳥獣害対策



問 旧ウィッツ青山学園高等学校に係る訴訟は

破綻したこの学校の生徒を守るために多額の費用を拠出しましたが、勝算はありますか。

答 6月20日の津地方裁判所で判決が出る予定です

ウィッツが支払うと約束した費用を立て替えたものであり、勝てると考えています。

問 神村学園伊賀分校の学校運営は

女子サッカー一部が8名で県大会において優勝し、全国的に有名校となりましたが、廃校舎利用のため施設の老朽化が進み経費

が掛かっています。運営面で多額の出費が負担となっています。学校も文武両道を目指し、私学の特色ある学校づくりに努めていますが、行政としてどのように対応されますか。

答 協議をしながら学校との関係を保っていきます

用地と校舎施設は10年貸与としており、維持補修は神村学園が行うこととしております。大きな補修等は都度協議をしながら進めていきます。

QRコード▶



☆一般質問☆ 本文は、質問者が執筆したものを掲載しています

一般質問

桃井 弘子 議員

質問項目

- 観光政策



問 伊賀上野NINJAフェスタの安全確保は

集客の見込める土曜・日曜だけでも本町通りを歩行者天国にできませんか。

答 安全面を強化します

にぎわいフェスタ及び上野天神祭等で歩行者天国にした実績はありますので、伊賀上野NINJAフェスタ実行委員会で検討します。

問 移動型授乳室の設置を

移動型授乳室は、授乳スペースがない伊賀上野NINJAフェスタ、にぎわいフェスタなど多くの観光客が訪れる祭りのほか、災

害時の避難所でも使用できます。市として設置するべきではないですか。

答 他市の活用事例や設置後の効果等を庁内で調査研究します

また、森と緑の県民税で地産材を使用した移動型授乳室を作ることも検討します。

問 市内の文化財を自転車で巡れるよう、点を線で結ぶ観光をするべきでは

答 市内には貴重な文化財が数多くありますので、安全確保をした上でサイクリングロードの設定を考えていきます

QRコード▶



赤堀 久美 議員

質問項目

- 食品ロス削減推進法
- 市民の健康維持
- 通学路の安全対策



問 食品ロス削減に向けての取り組みは

この度、国会において食品ロス削減推進法が成立されました。国連でも採択されている「持続可能な開発目標SDGs」には、2030年までに小売消費レベルにおける世界全体の1人当たりの食料廃棄を半減させることが掲げられています。食品ロスは世界的な課題です。市では平成29年度の食料廃棄量は約1,800トンにもなり、これを1人当たりに換算すると、毎日お茶碗一杯分のご飯を捨てていることとなります。市として食品ロスを無くすための取組みはどのようにされますか。まずは、庁舎内に三角ポップを置いて啓発してみてもいいですか。

答 出来るところから実施します

昨年、市民の方に食品ロス削減に向けての講座を開催し、講演後、参加者でグループ討議も行っていただきました。今後もチラシの配布や三角ポップの啓発、講座等様々な取り組みを行いながら、ホームページなどで啓発と周知を行っていきます。



QRコード▶



宮崎 栄樹 議員

質問項目

- 多文化共生
- 学校給食
- 空き家対策



問 小学校給食センターの食材調達への取り組みは

来年度から稼働予定の小学校給食センター事業において、「地産地消の推進」を基本コンセプトのひとつに挙げていますが、教育委員会としてどのような目標を設定し、どのように取り組んでいきますか。

答 検討中です

現在、目標や方法を検討中です。子どもたちが食や地域に興味を持ち、給食が楽しくなるようにできるだけ多くの伊賀産食材の納入を進めていきたいと思っております。

問 多文化共生ビジョンの策定は

伊賀市には多くの外国籍住民が居住しています(約5,500人、伊賀市人口の約6%)が、今年4月に改正出入国管理法が施行されたことにより、更なる外国籍住民の人口増が予想されます。市として多文化共生の指針となるものを策定し、理念や目標を持って、計画的に事業に取り組んでいく必要はありませんか。

答 指針や計画を整備し、更なる多文化共生の推進に努めます

QRコード▶



一般質問

西口 和成 議員

質問項目

- 子どもたちを取り巻く環境
- 市民の安心安全な街づくりを目指して
- 投票率の向上を目指して



問 子どもたちを取り巻く環境は

伊賀市における学校施設や保育園施設の現状と将来をどのように考えていますか。

答 学校施設等については、老朽化が課題です

学校管理者や建設部と相談しながら、維持管理の徹底に努めていきます。来年度までに中長期的な学校施設の長寿命化計画を策定し、施設の改修を計画的に行っていきます。なお、危険なブロック塀は、全て改修済みです。

市内の公立私立全ての保育園の耐震化は対応済みです。また、将来的には公立保育園16園の統廃合を行う必要性を認識し

ていますが、現在、具体的な計画はありません。

問 管理が不明の水道管はありますか

答 水道管の総延長1,374km中、管路情報不明となる管路が約100km(7.2%)存在します

今年、水道法の改正で台帳のデータ化が義務付けられました。県のデジタル地図等を活用し、来年度末までに整備し不明管の把握を徹底していきます。

QRコード▶



川上 善幸 議員

質問項目

- 地区振興補助金の今後とふるさと納税の使途
- 伊賀市の人口増加政策
- 上野東町ポケットパーク



問 地区振興補助金にふるさと納税を使うことは可能ですか

答 本年度既に1,260万円を地区振興経費に充てています

地域のお祭りなどは、いすれ補助輪を外し自立してほしいと思っています。(市長)

問 市の人口増加に向けてインパクトのある政策を

福祉都市として「無料で移動できるまち・無料で公共交通乗り放題」を提案します。この財源はふるさと納税を使います。キャッチフレーズとして、市外に宣伝効果があるのでは。

答 地域内サービスの公平性が課題です

交通空白地域等があり、均一化できない中で全て無料とすることは公平性が課題です。将来の公共交通のあり方をこうした視点を踏まえ検討していきます。

問 上野東町ポケットパークの現状は

附帯決議どおり地域の声を聴いてすすめていますか

答 附帯決議は重く受け止めています

地元住民との対話を継続し、市民や商工会議所、観光協会等の要望も踏まえ上野天神祭までの供用を目指します。

QRコード▶



嶋岡 壮吉 議員

質問項目

- 高齢者対策
- ため池対策



問 高齢者の免許返納に対する施策は

答 公共交通空白地域にお住まいの免許を返納された方の生活を支える交通手段として地域運行バス制度を導入しました

昨年、神戸地域で地域運行バスが始まりましたが、高齢の利用者等に好評を得ています。バス制度が多くの地域で普及し、買い物や通院といった日常生活を支える手段を確保できることが免許返納を円滑に進める一つの方法であると考えています。今後もさらに高齢化社会に対応した公共交通のあり方について協議していきます。

問 使用されなくなった「ため池」の再利用は

今まで以上に自然災害が起りやすくなってきていますが、河川堆積土砂が増加してきており、(※)浚渫した土砂の搬出先の候補として、使用されなくなった「ため池」を利用すれば災害対策にもなり、埋め戻した後の土地は、再利用できるのではないですか。

答 安全の確認、地域の合意が得られれば進めていきます

※浚渫(しゅんせつ):河川などの底面をさらって、土砂などを取り去る土木工事

QRコード▶



☆一般質問☆ 本文は、質問者が執筆したものを掲載しています

一般質問

百上 真奈 議員

質問項目

- 中小企業・小規模企業振興支援
- 市営住宅の駐車場管理



問 八幡町市営住宅駐車場は市で管理を

八幡町の市営住宅駐車場は、行政財産目的の外使用により公有地を使って八幡町管理組合が管理をしています。条例に基づく平成30年度の駐車場用地使用料は約774万円ですが、市に納入された使用料は46万円でした。さらに市は、長年に渡り管理組合に対し決算書の提出を求めず、監査もしていません。ようやく出された平成30年度の決算書によると、約710万円の駐車場料金収入がありますが、監査をしていないため用途は不明です。よって、このようなずさんなやり方を変え、住民が求めるように市営住宅の駐車場は、市が直接管理すべきです。

答 しっかりと精査をして、今後の管理方法を考えます(市長)

公有財産の使用許可をしている立場として、運営管理をしっかりしてこなかったことを反省し、本年度から監査をするとともに、管理組合に住民説明をするよう求めます。



QRコード▶

森川 徹 議員

質問項目

- 国旗・国歌教育
- モンスターペアレントの対応とPTA組織のあり方



問 モンスターペアレントの対応とPTA組織のあり方は

モンスターペアレントの対応として、PTAという組織が教職員と保護者のパイプ役になることが必要であると思います。そのためには、先生と保護者が対等な立場で議論し意見交換をすることが重要です。更には保護者同士で問題を提起し、議論し、解決していくことこそがモンスターペアレント問題の解決策と考えますがいかがですか。

学校が育てたい子ども像をしっかり示すとともに、学校の情報を発信することは大事なことです。学校に寄せられる意見や要望について、個別の案件については、個人情報等の問題があるため、学校で解決することもあります。そうでない案件についてはPTAや地域の方々と共に対応していきます。また、状況に応じて、法律相談、関係機関等の協力も得ながら進めてまいります。

答 保護者と教職員は子どもを育てる重要なパートナーと考えています



QRコード▶

上田 宗久 議員

質問項目

- 伊賀市農業集落排水事業
- まちの賑わい



問 農業集落排水事業25処理区の今後の再編計画は

答 25処理区を11処理区に統廃合する計画です

令和4年度までに施設の再編計画を策定することが国庫補助金の交付要件です。処理場の統廃合を行い、下水道事業のスリム化・効率化を図ることで将来の維持管理費の軽減につながっていくと考えています。今ある処理区を統廃合することのご理解を得られるように説明に伺っています。

答 今後下水道経営が持続できる料金体系に見直す必要があります

7月に伊賀市下水道事業経営検討委員会を立ち上げ、下水道事業経営のあり方について1年半後を目途に答申をいただきたいと考えています。

問 「ふれあいプラザ」は解体しないのか

答 現計画では解体ですが、見直しも検討します

現在の計画は施設を解体して商業施設を誘致する計画ですが、社会経済情勢の変化により見直しも検討しています。



QRコード▶

一般質問

福村
教親
議員

質問項目

- 児童・園児の安全確保
- 幼児教育・保育の無償化
- ふれあいプラザの今後



問 10月から実施予定の保育料無償化(3歳～)のメリット・デメリットは

答 メリットは、保護者の経済的負担の軽減が図られ、子育て支援の充実につながります

デメリットは、副食費の徴収に関する事務の増加、次年度から無償化に伴う減収分の約4分の1が市の財政負担増となることですが、今後も質の高い保育環境を市民に提供し、子育て世代に安心していただけるまちづくりに努めます。

問 ふれあいプラザの後は

今年度ふれあいプラザの解体設計業務委託料として約1,200万円を予算計上されましたが、現在もふれあいプラザを解体する方向に変わりはないですか。

答 地域の方に意見を伺い、費用対効果を検証しながら、残すか解体するかを判断します

伊賀市公共施設最適化計画第1期計画では、解体して建替えることになっていますが、現在入居している商業施設の営業存続のため、2階以上を閉鎖し1階部分だけを安い経費で使用できないか検討します。

QRコード▶



近森
正利
議員

質問項目

- 防火・防災対策
- 認知症対策
- 伊賀鉄道の障がい者運賃割引



問 伊賀鉄道の障がい者運賃割引を

総務省は、障がい者が日常生活においても鉄道運賃割引が受けられるように、積極的に鉄道事業者に要請するようあっせんしました。伊賀鉄道としての今後の取り組みを伺います。

答 制度の設計を調査・研究します

伊賀鉄道の存続を考えた時、運賃割引制度を導入するのは非常に難しいですが、鳥羽市の「いきいきお出かけ券」交付制度を参考に障がい者、高齢者、免許返納者を対象とするような制度を、皆さんの移動手段を確保するために、調査研究を進めていきたいと考えています。

問 外国にルーツを持つ地域住民への災害時の連絡・情報提供にSNSやアプリ活用を

答 新しい防災情報システム導入を検討します

多様化する防災情報発信を行うため、SNSやスマートフォンアプリの活用や、多言語による防災情報の伝達も含め導入に向けた検討を進めていきます。

QRコード▶



生中
正嗣
議員

質問項目

- 市長の3期目への出馬表明
- 伊賀市有形文化財指定



問 市長の3期目への出馬は

昨年11月の「旧庁舎が改修されるまで続けたい」との出馬表明については、今も変わりませんか。

答 来年の9月を楽しみにしてください

出馬表明ではなく、手がけたことを完成するまで見届けるという責任と、市民の声があれば来年9月に表明をしたいです。

問 なぜ今、旧庁舎を文化財指定に

保存か解体かの結論が出ていない時に文化財指定をする理由は。

答 文化財価値の高い旧庁舎を保存するためです

伊賀市文化財保護審議会からの答申と、イコモスの「日本の20世紀遺産20選」に選ばれたこと、庁舎の移転に伴い適切な保護保存が難しくなったためです。

問 保存のための指定は議会軽視も甚だしいと思うが

あえて指定した行為は、旧庁舎に係る予算否決に対する報復か、腹いせか、議会軽視と言わざるを得ないのでは。

答 教育委員会内の議論の結果です

審議会の答申を真摯に受け止め、部内で議論を重ねた結果です。

QRコード▶



☆一般質問☆ 本文は、質問者が執筆したものを掲載しています

平成30年度の政務活動費を報告します

交付の趣旨

政務活動費は、地方自治法の規定に基づき、議員が行う調査研究、研修、広報、広聴、住民相談、各種会議への参加等市政の課題及び市民の意思を把握し、市政に反映させる活動その他住民福祉の増進を図るために必要な活動に要する経費に対して交付されるものです。

交付対象と額

請求のあった議員に、半年分一括して交付されます。(月額2万円)

報告

交付を受けた議員は、使途基準に従って支出し、領収書等の証拠書類を添付した収支報告書を議長に提出します。

返還

残額がある場合は、返還します。

収支報告書写しの閲覧

場所:議会図書室(市役所本庁舎5階)
時間:8時30分～17時15分(土・日・祝日、年末年始を除く。)

ホームページでの公開

収支報告書は、市議会ホームページでも公開しています。
(平成29年度分から公開)



◆参加した研修のテーマの一部をご紹介します◆

- 議員の基本「財政比較分析の仕方」
- 地方公共団体における持続可能な下水道事業の展開
- 子どもの貧困について
- 自治体決算の基本と実践
～行政評価と活用した決算審査～
- 適正な議員定数・議員報酬の算出手法を考える
- 人生100年時代の地域デザイン
～人口減少社会に向き合う地域社会～
- 防災と議員の役割
- 認知症の基礎知識と社会参加による予防の可能性
- 2019年度政府予算案と地方財政の課題
- 空き家対策及び住宅ストック社会形成の最前線
- 自然エネルギー・省エネルギーの基礎知識
- 地域医療の現状と課題

議員名	交付額(円)	交付対象額(円)	残額(円)	支出明細内訳						報告額合計(円)
				調査研究費 視察等の調査研究に関する経費	研修費 研修会等に 参加する経費	広報費 活動、市政について 住民に報告する ために要する経費	資料作成費 活動に必要な 資料を作成する 経費	資料購入費 図書や資料等を 購入する経費	事務所費 事務所の管理、 備品購入に 関する経費	
川上 善幸	240,000	215,833	24,167	159,413	56,420	0	0	0	0	215,833
北森 徹	240,000	163,479	76,521	107,059	56,420	0	0	0	0	163,479
信田 利樹	240,000	213,766	26,234	157,346	56,420	0	0	0	0	213,766
西口 和成	240,000	196,580	43,420	177,726	0	0	2,581	16,273	0	196,580
福村 教親	240,000	191,409	48,591	137,212	2,000	0	31,107	21,090	0	191,409
宮崎 栄樹	240,000	179,841	60,159	0	108,460	0	0	71,381	0	179,841
桃井 弘子	240,000	47,440	192,560	0	0	0	19,440	28,000	0	47,440
山下 典子	240,000	237,260	2,740	0	237,260	0	0	0	0	237,260
市川 岳人	240,000	184,318	55,682	126,859	0	0	19,440	38,019	0	184,318
赤堀 久実	240,000	205,698	34,302	12,000	185,078	0	0	8,620	0	205,698
嶋岡 壯吉	240,000	186,130	53,870	0	52,920	0	0	133,210	0	186,130
田中 覚	240,000	240,000	0	300,000	0	0	0	4,120	0	304,120
福田 香織	240,000	148,341	91,659	50,164	72,200	0	16,416	9,561	0	148,341
森川 徹	240,000	240,000	0	171,569	0	28,135	25,038	31,476	0	256,218
生中 正嗣	240,000	240,000	0	100,293	72,220	0	10,895	63,225	0	246,633
上田 宗久	240,000	240,000	0	154,866	56,420	0	19,440	0	31,104	261,830
近森 正利	240,000	95,380	144,620	29,700	46,240	0	19,440	0	0	95,380
中谷 一彦	240,000	216,938	23,062	42,830	124,210	18,440	0	31,458	0	216,938
百上 真奈	240,000	108,430	131,570	19,810	66,390	0	0	22,230	0	108,430
北出 忠良	240,000	210,262	29,738	162,370	0	0	16,416	31,476	0	210,262
空森 栄幸	240,000	193,846	46,154	162,370	0	0	0	31,476	0	193,846
岩田 佐俊	240,000	185,342	54,658	154,866	0	0	7,832	22,644	0	185,342
安本美栄子	240,000	65,761	174,239	0	52,920	0	7,873	4,968	0	65,761
合計	5,520,000	4,206,054	1,313,946	2,226,453	1,245,578	46,575	195,918	569,227	31,104	4,314,855

※中岡久徳議員は、交付申請がないため掲載していません。

※「広聴費」、「会議費」、「人件費」については全議員支出がなかったため、掲載していません。

応援します!!

夢追い人

第1弾

今回から始めました、夢を追いかけ、夢に向かって頑張っている方にスポットを当てる『夢追い人』コーナーです。第1回目は、市内の陸上クラブに所属し、夏の大会にむけて猛練習中の前川3兄弟にインタビューしました。

●まず、自己紹介と今までのベストの成績を教えてください。

長男の直誉^{なおたか}です。中学3年生です。全国小学生リレーベスト16です。

二男の真誉^{まさたか}です。中学1年生です。全国小学生リレー3位です。

三男の誉力^{たかりき}です。小学4年生です。三重県小学生大会60m走1位です。

●陸上クラブに入ったきっかけは？

直誉君：弟（真誉君）が友達に誘われたのがきっかけです。

僕ももっと走るのが速くなりたかったから5年生から入会しています。

●独自の練習方法は？

真誉君：父と一緒に走っています。

（ちなみにお父さんは長距離が得意だそうです。）

●尊敬している人は誰ですか？

3人声をそろえて：短距離日本代表の山縣亮太選手です！

●どんなところが？

直誉君：試合の本番で一番力が出せるところ。

真誉君：スタートダッシュがすごいところ。

●男3人兄弟ですが、けんかはしませんか？

誉力君：陸上のことでも、たまにけんかします。タイムが負けると悔しい。でもお兄ちゃんたちがいるから頑張れます。

●お互いライバル意識はありますか？

真誉君：あります。兄を目標にしています。

●今後の目標は？

直誉君：まずは大きな大会（全国ジュニアオリンピックなど）に出場することです。

真誉君：全国大会出場！ 100mで出場したいです。

誉力君：県大会に出場して1位になること。（全国小学生大会は5年生から出場できます。）

●夢は何ですか？

直誉君&真誉君：日本代表に選ばれるような選手になりたいです。

誉力君：オリンピックに出たいです。

スポーツで成功する人は、「心・技・体」を備えていることが大切だとよく言われます。それに加え、本人の社会性や周囲の協力体制も成功のための大切な要素だと私は考えています。

前川三兄弟は、揃って非凡な身体能力を持ち合わせており、家庭の協力体制も整っています。今後、彼らは良きライバルとして、互いに競い合い、高め合いながら大きく羽ばたいてくれることを強く願っています。



指導者から一言!



時には3人でけんかもするけれど、とても仲のいい前川3兄弟でした。直誉君、真誉君、誉力君のさらなる活躍を楽しみにしています。



6月6日木曜日、上野西小学校4年生のみなさんが議場へ社会見学に来られました。子どもたちは、議員席や市長席などに座り、事務局職員からの議会の仕組みや役割の説明を熱心に聞いていました。

市議会では、市の将来を担う子どもたちに議会をより身近に感じてもらうため、議場見学を積極的に受け入れています。小・中学生の社会見学として、普段なかなか見ることのできない議場を訪れてみませんか。

※なお、会期中などの事情により、見学できない日があります。



議会を傍聴してみませんか

議会の会議は、どなたでも傍聴できます。市民の皆さんが選んだ議員の活動や市政の動きを知るためにも、ぜひ、傍聴してください。

●聴覚に障がいのある方で、手話通訳による傍聴を希望される方は、一般質問初日の2日前(土日祝除く)までに市議会事務局に申し出てください。(対象となる会議…一般質問)

●議場傍聴席に「FM補聴システム」を設置しています。
※本会議・予算常任委員会の模様は、午前10時からケーブルテレビで生中継しています。(再放送は午後7時から)
※本会議等は市議会議場または全員協議会室で開催します。

令和元年9月定例会日程(予定)

- 2日(月) 本会議(開 会)
- 9日(月) 本会議(一般質問)
- 10日(火) 本会議(一般質問)
- 11日(水) 本会議(一般質問)
- 12日(木) 本会議(一般質問)
- 17日(火) 決算常任委員会
- 18日(水) 決算常任委員会
- 19日(木) 予算常任委員会
- 20日(金) 予算・決算を除く各常任委員会
- 24日(火) 予算・決算を除く各常任委員会
- 30日(月) 本会議(閉 会)

※本会議と予算・決算常任委員会は10時から始まります。
その他の各常任委員会は、開会日に決定します。
※定例会の日程は、変更になる場合があります。

ご感想をお寄せください

議会だよりや議会のテレビ放送をご覧になったご感想やご意見をお寄せください。

郵送 〒518-8501 伊賀市議会事務局「議会だより感想」宛
TEL 0595-22-9687 E-mail gikai@city.iga.lg.jp
FAX 0595-24-7901
ホームページ <http://www.city.iga.lg.jp>

※伊賀市議会だよりの点字版・録音版を貸出しています。
希望される場合は、上記までお問い合わせください。



会議の内容を閲覧できます



市議会本会議等の会議録は伊賀市ホームページや議会図書室(冊子)でご覧いただけます。

令和元年6月定例会の会議録は9月2日以降となります。なお、会議録が出来上がるまでの間はホームページで音声をお聴きいただけます。

次号は11月1日です。

発行:伊賀市議会 編集:伊賀市議会広報委員会

編集後記

今年度の市議会だよりでは、応援します!!『夢追い人』というテーマでお届けさせていただきます。第1回目は、夢を持ち陸上競技を頑張っている前川3兄弟取材させていただきました。今後も市民のみなさまに楽しんで読んでいただける紙面作りに努めていきます。(桃井)

新庁舎の
議場で

議員と語ろう!



伊賀市議会 タウンミーティング

未来の伊賀市を担う皆さん!!

『伊賀市』のことに本音で議員と語り合いませんか?

日 時

2019(令和元)年8月24日(土)
午後7時～午後9時(受付開始 午後6時30分～)

場 所

伊賀市役所5階議場及びロビー
(伊賀市四十九町3184番地)

対 象

市内在住の方、市内へ通勤・通学されている方

テーマ

「住みよさが実感できるまちづくり」

その他

- 8名前後のグループに分かれていただいていたの意見交換を予定しています
- 参加費は不要で、定員は50名です
- 議員全員の出席を予定しています



お申込み
について

- 「氏名」、「連絡先」及び「タウンミーティング参加希望」の旨を、下記のEメール、FAX(どちらも様式は問いません)またはお電話(土・日・祝を除く8:30～17:15まで)にてお申込みください。【メ切:8月22日木曜日】
- 定員50名を超えた場合、申し込みをお断りさせていただく場合がございます。その際は、伊賀市議会ホームページでお知らせいたします。

主催/伊賀市議会 お問い合わせ/伊賀市議会事務局議事課
TEL 0595(22)9687 FAX 0595(24)7901 Eメール gikai@city.iga.lg.jp